樹立社・新刊案内
102-0082　千代田区一番町 15-20-502
TEL 03-6261-7896　FAX　03-6261-7897

現代中国学術選

『中国教育史』（下巻）

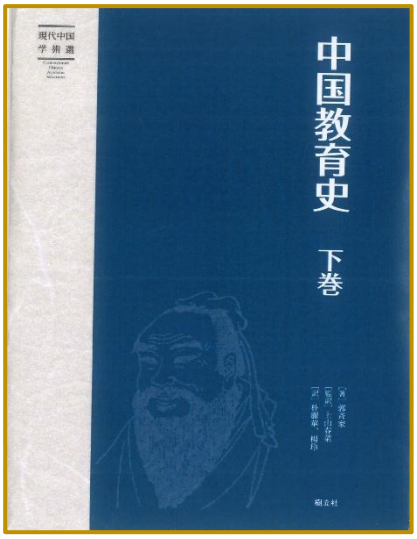
発売 2025 年 9 月19日！
定価　5600円+税
532頁　　A5　上製　C1022
ISBN 978-4-910326-22-1
対象年齢　一般

➢中国教育史研究の集大成―歴史・思想・理論を一冊に集約

✧中国教育史は、中国の長い歴史の中で、社会現象としての教育の発生、発展、進化という「運動形態」を研究するものである。教育という社会現象が歴史の中でどのように現れたのか、発展する中でどのような主な段階を経てきたのか、その発展に基づいて現在はどのようになっているのかを考察するのである。
✧本書は史的唯物論を適用し、中華民族の目的を持ち、計画性的に、組織的に行った教育活動の歴史を研究し、中華民族の教育における実際と理論の発生、発展、進化する過程の歴史的な規則を研究するものである。主に各時期における若い世代に対する学校教育に焦点を当て、同時に社会教育、家庭教育にも目を向けている。
✧本書は中華民族が長い年月をかけて、目的を持って計画的、組織的に行ってきた教育活動を記録し、中華民族の知恵を反映しているのである。

目　次

第二十六章　遼･金･元の教育
第二十七章　明代の教育
第二十八章　王守仁の教育思想
第二十九章　アヘン戦争前の清代の教育
第三十章　明末清初の先進的教育思潮及び王夫之、顔元の教育思想
第三十一章　アヘン戦争時期の教育
第三十二章　龔自珍、魏源の教育思想
第三十三章　洋務運動時期の教育と張之洞の教育思想
第三十四章　戊戌の変法期間の教育改革と康有為、梁啓超、厳復の教育思想
第三十五章　清末の新教育制度の確立
第三十六章　辛亥革命期の教育
第三十七章　蔡元培の教育思想
第三十八章　五･四運動期の教育改革
第三十九章　第二次国内革命戦争期の教育
第四十章　教会教育
第四十一章　李大釗、魯迅の教育思想
第四十二章　楊賢江の教育思想
第四十三章　日中戦争から新中国成立までの教育
第四十四章　陶行知の教育思想
第四十五章　徐特立の教育思想
第四十六章　黄炎培の教育思想
第四十七章　陳鶴琴の教育思想
第四十八章　梁漱溟の教育思想
第四十九章　晏陽初の教育思想
第五十章　おわりに



【著者紹介】郭斉家
1938 年生まれ、北京師範大学教育学部教授、博士課程指導教師、北京師範大学珠海分校法政学院教授。長期にわたり中国の伝統教育と伝統文化の教育と研究に携わり、主に「中国教育史」の講義を担当している。著作には『中国教育思想史』、『中国古代学校』、『中国古代試験制度』、『中国古代教育家』、『中国古代学校と書院』、『儒家文化と中国古代教育―文明薪火頼伝承』などがあり、共著には『簡明中国教育史』、『古代中国・三代教育史』、『陸九淵教育思想研究』などがあり、編著には『中外教育名著評介』、『中国小学校各科教育史叢書』、『中華人民共和国教育法全書』、『中華人民共和国職業教育法実務全書』などがあり、共同編著には『中国教育通史・宋遼金元巻』、『中国教育史研究・宋元分巻』、『中国教育伝統と教育現代化基本問題研究』など、その中には多くの著作は国家レベルの賞を受賞している。

【訳者紹介】劉琳
北海道大学大学院文学研究科言語文学専攻博士後期課程修了。博士（文学）。浙大城市学院外国語学院准教授、CATTI 国際版試験（日本語）学術委員会委員。日中翻訳の教育と研究に携わる。翻訳書に『教師的語言力』など 11 部があり、中国翻訳専門資格（レベル）試験用書「CATTI 漢日詞彙手冊」などの編纂。
楊玲
北京第二外国語大学日本語学部、教授。北京外国語大学日本語言語文学博士課程卒業。『日本語授受動詞の構文と意味』、『全国中級导游等级考试系列教材日语』、『中日同声传译教材系列』等の教材を出版し、『孫社長にたたきこまれたすごい数値化仕事術』）、『アベノミクスのゆくえ―現在・過去・未来の視点から考える』）、（『アダム･スミス『道徳感情論』と『国富論』の世界』）などを出版している。

【監訳者】進藤優子
中国清華大学人文学院外国言語文学学科修士課程修了。文学修士。『新標準日本語教程Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』などの教科書制作編集に参与。『道教 15 講』などの翻訳書多数。

注文書

樹立社　FAX:03-6261-7897　【新刊委託】

部

当代中国学術選

『中国教育史』（下巻）

ISBN 978-4-910326-22-1　C1022

著/郭斉家
監訳/進藤優子
訳/劉琳、楊玲

定価：5600円＋税

532頁　A5　148×210　上製